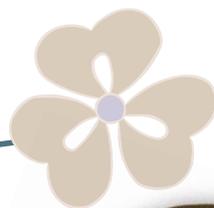




越中 とやま

Moodle ワークショップ



参加無料!

第1部、第2部または
第3部のみの参加も可

- テーマ：eラーニングシステム Moodle 2.x の新しい機能とその可能性
- 日時：2011年11月17日（木曜日） 10：00 - 17：00
- 会場：富山大学附属図書館 中央図書館6階 マルチメディア研修室

開催趣旨：

Moodle には、「社会的構成主義による学習」という考え方に沿った「フォーラム」や「ワークショップ」などの学習者参加型の強力なコース活動ツールが用意されています。一方、Moodle 2.x では、教師が学習の道筋を制御する Conditional Activities 機能が新たに取入れられました。さらに、Moodle 2.x では、Ajax による直観的なインターフェースの導入やファイル管理の方法の変更なども行われ、大きく様変わりしています。Moodle の機能の可能性について、一緒に学習してみませんか。

第1部

10:00 - 11:30

講演「Moodle 2.x で何が変わったか」

(同) 三玄舎 代表 中原 敬広氏

新しい機能の追加や変更によって、Moodle 2.x では何を狙っているかを示しながら、Moodle 1.9.x に比べて実際に何がどのように変わったのかを具体的に紹介します。

第3部

15:00 - 17:00

「Moodle 2 で導入された学習パスの管理
(Conditional Activities) 機能に触れる」

富山大学総合情報基盤センター 上木 佐季子

実際に Moodle のコースを作成し、新しく導入された学習パスの管理 (Conditional Activities) 機能を中心に、Moodle 2.x の新しい機能を体験するとともに、授業で活用するための方法を考えていただきます。

第2部

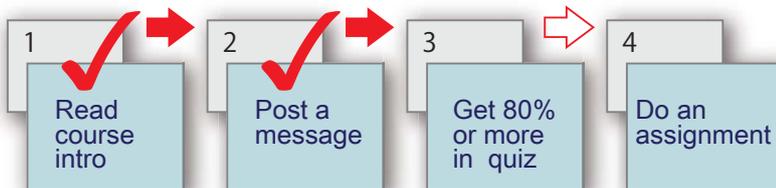
13:00 - 14:30

「授業改善に役立つアンケートの作成」

富山大学総合情報基盤センター 木原 寛

Moodle 2 では、フィードバック機能が標準モジュールになりました。質問一括作成機能を利用して実際に授業評価アンケートを作成し、結果の解析を行います。どのようにしたら、授業を改善するために役立つ情報を学習者から引き出せるかを考えていただきます。

学習パスの図



対象者：教育への Moodle の活用を検討されている方（Windows PC の操作ができ、Moodle がどのようなシステムであるかを理解しておられる方）

募集定員：第1部、第2部、第3部ともに各25名

問合せ先：富山大学総合情報基盤センター TEL：076-445-6946

申込先：受講申し込みフォームからお申し込みください。

http://www.itc.u-toyama.ac.jp/course_out/apply/wapply.html

申込締切：11月14日（月曜日）正午

募集定員に達した時点で締め切らせていただきます。

主催：富山大学総合情報基盤センター

<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/>